

現場の声を反映する

農地バンク基幹システム

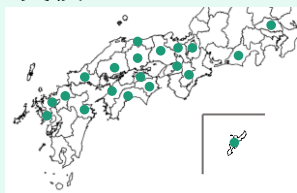
完全自社開発・自社販売

完全自社開発・代理店なしの
直接販売だから、現場の声が
ダイレクトにシステムに届く

全国20府県導入（シェア43%）

運用サポート

10年以上の継続運用サ
ポート実績



● 現場の課題をシステムで解決

現場の課題

1 煩雑な事務作業

契約書や農地情報が紙ベースで管理さ
れ、情報検索や共有に膨大な時間を要
する

2 非効率なデータ活用

蓄積されたデータが十分に活用されず、
客観的な施策立案が困難

3 属人化された業務

担当者個人の知識や経験に頼る部分が
多く、業務の標準化や引き継ぎが難し
い

システムの機能

1 農地情報の一元管理

土地の所在地、所有者、利用状況など
の情報をデータベースで一元管理し、
業務を効率化

2 データの電子化・全文検索

必要な書類を瞬時に検索可能し、業務
効率を飛躍的に向上

3 業務プロセスの標準化

属人的な業務からの脱却を
支援。調査員が貸し出した
い農地を写真撮影し、地図
情報システムとして管理



● 導入のポイント

- ・ **完全自社開発・販売・代理店なし**での直接販売
- ・ 現場の声を直接システムへ反映できる柔軟な開発体制
- ・ 導入後も**10年以上**の継続運用サポート

業務支援

- ・ 契約書や関連書類の
**スキャナー持ち込みによる
電子化サービス**を提供
- ・ 独自の**電子書類・全文検索
システム**を開発・販売予定
- ・ 紙資料の検索時間を大幅短縮し、
業務効率を改善
- ・ 封入封緘の実施



今後の展開

- ・ 農家や関係機関への情報提供を
郵送から電子配信へ移行予定
- ・ 電子化により、コスト削減と
タイムリーな情報発信を実現
- ・ データ連携やスマホ対応など、
利用者視点でのサービス向上を
継続



● ユーザー会の設立

- ・ 年1回の情報交換会を開催、随時WEB会議開催
- ・ 導入地域間での事例共有・要望の反映
- ・ 最新機能の共有、活用事例の発表、要望の吸い上げを実施

● 成果と評価

- ・ 業務効率化を実現
- ・ 利用者満足度の向上と運用コスト削減
- ・ 他システム間とのデータ連携も可能（要カスタマイズ）